

- 今年の秋は例年になく災害の多い年になりました。台風 15 号、19 号と立て続けに日本各地に襲来し多くの風水害が多発し爪痕を残しています。被害に遭われた皆様に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

長崎県議会としても被災された各県に災害見舞金を送り一刻も早い復興復旧を祈念したところです。このような状況の中、私たちの長崎県は特別な大規模災害もなく、爽やかな季節を迎えることが出来ました。

皆様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

実りの秋、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、皆様はどのような秋をお望みでしょうか。

来年は東京オリンピック、パラリンピックが開催されますがラグビーのワールドカップにおいては強豪国が多い予選リーグを無傷の 4 連勝でベスト 8 に勝ち上がりました。ひたむきに、耐え、そして縦横無尽にゴール目指し駆け巡る桜のジャージーに歓喜の声を上げたところです。

茨城県で開催された「いきいき茨城ゆめ国体」において長崎県はソフトボール成年男子、少年女子及び陸上少年男子の 2 種目優勝等目覚ましい活躍で昨年の総合 41 位から 26 位と大きく順位を上げ目標の 20 位台を達成し県民に元気を与えてくれました。

私も県議会において、改革 21 に籍を置き会派長として努め、環境生活委員会、離島半島振興特別委員会においてしつかりと活動をさせていただいています。

9 月定例会を終え引き続き、予算決算委員会においては決算審査の総括質疑に登壇して

1. 財政指標について
2. 公有財産の管理について
3. 災害復旧費について
4. 予備費について 等

今後の県政に活力を与えられるように、知事及び所管部長と質疑を交わし提言を行いました。

県民の皆様、変わらぬご指導、ご支援をお願い致します。

- 令和元年 11 月

